



活動地西側尾根での活動

森の世話人 認定 NPO 法人 JUON NETWORK

活動日 令和 7 年 12 月 27 日(土) 10 人

西側尾根（南側）の常緑樹や枯木の除伐、ネザサ刈りを実施しました。
気温 9℃の快晴のもと、前回の除伐で日光が差し込みやすくなったこともあり、作業中は汗だくになりました。

日光を林内に取り入れ、神戸の景色を見渡せるように、手つかずの高さ 1 メートル級の青く太いネザサを鎌で少しずつ刈取りました。ネザサを除去したことで、除伐対象となる低木の常緑樹がよく見えるようになり、次回はこれらの常緑樹の除伐を中心に作業を進める予定です。

ネザサの下からは獣道が現れ、魚屋道下段に作成予定の作業道の目安にもなりました。

午後には、除伐対象となる常緑樹を再確認するため、メンバーで樹木の種類を確認しました。普段は針葉樹の間伐を主体に行っているためか、ツバキ、サカキ、ヒサカキの除伐には、少し気が引ける思いもあります。

春には、メンバーがこの場所で拾い、育てているどんぐりで植樹ができればいいなあと思っています。



今日の参加メンバー



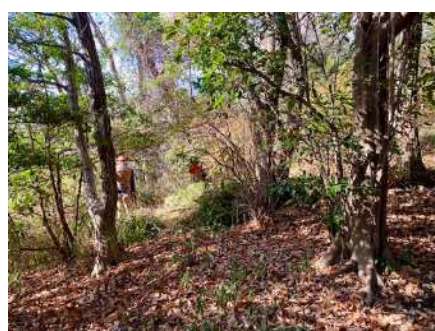
常緑樹の除伐



西側尾根の開拓



高く太いネザサの刈取り



つるがらみの低木の整備



開けたフィールド

未来を守る緑の六甲へ